


なと 2ト

発行元：社会福祉法人 県央福祉会 横浜市中山みどり園
226-0011 横浜市緑区中山町 395-2
Tel 045-931-8611 Fax 045-931-8626
発行責任者 熊井さとみ

2014.04
第 85 号



春の訪れ～新しいスタート！

横浜市中山みどり園 施設長 熊井 さとみ

寒かった季節も過ぎて、暖かい春が訪れています。厳しい季節があるから、この暖かな季節をありがたく思うもの・・・みどり園の施設長に着任して 1 年。みどり園でのウエルカムパーティーでお招きいただいたのが、ついこの前のことのように思い出されます。

さて、4 月から新しいスタートです。今年度も楽しく充実した毎日を送れるよう、平成 26 年度のみどり園の重点目標を立てました。職員一丸となって達成できるよう、がんばります。どうぞよろしくをお願いします。

今年の重点目標（平成 26 年度の事業計画をもとに）

1、笑顔がいっぱいのみどり園

笑顔はまず、職員から。職員一人ひとりが声をかけあい、コミュニケーションをさらに深めながら支援に取り組んでいきます。笑顔が笑顔をつなぎ、利用者さんにとっても笑顔の多い毎日につながるものと考えています。

2、たくさんの人との出会いができるみどり園

現在、ダンスの先生、音楽の先生のお力を借りて活動を行っています。今後はより多くの専門の方の力を借り、さらに楽しく充実した活動を考えていきます。海外で音楽療法の経験がある先生や、ヨガの先生、それから緑区社会福祉協議会の生涯学習ボランティアさんなど・・・現在交渉中です。また、地域の方々とのかかわり・つながりを大切に、今年度も積極的に外へ出かける機会をつくり、多くの人との出会いが利用者さん一人ひとり、その人なりにできるよう支援していきます。

3、利用者さん、ご家族のみなさん等にとって頼りになる職員がいっぱいのみどり園

職員がその専門性を活かすことのできる人材になり、利用者さん、ご家族のみなさん等にとって、さらに頼れる存在になっていけるよう、毎日の支援を丁寧に行います。また、職員のスキルアップや人権意識を高めるため、法人で取り組んでいる「人権ツール」などを活用して障がいのある方の人権を守っていきます。

ちょっと木陰（こかげ）に寄ってお話していきませんか？

3月に、みどり園の仲間「緑区障がい者後見的支援室みどりのこかげ」を開設いたしました。

この制度は、18才以上の緑区に住む障がいのある人が対象です。親ごさんが、お元気なうちからお話をうかがい、ご本人が住みなれたところで、将来にわたって安心して暮らせるように地域のネットワークづくりを一緒に考えていきます。



将来のこと考えて、困ったな・わからないな・・・と思ったら、ちょっと木陰（こかげ）に寄ってお話していきませんか？もちろん、お電話やご訪問も対応いたします。

できたばかりの「みどりのこかげ」ですが、職員一同、がんばっていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

〒226-0011 横浜市緑区中山町310-1 中山ガーデンハウス102

TEL: 045-508-9909 FAX: 045-530-0860

(小林幸)

販売会に出掛けてきました。 販売会に出掛けてきました。

2/21 (金)、緑公会堂で行われた緑区社会福祉大会の販売会に、利用者さんと一緒に参加してきました。

普段出掛けない場所だったことからか、皆さん周囲を物珍しそうに眺めていました。自分たちが作った自主製品を買っていただいたお客さんに丁寧にお辞儀したり、笑顔で商品を渡したりと普段の活動や外出とはまた違った雰囲気を味わうことが出来たのではないで



しょうか。また、当日は緑区内の他施設の方々も製品の販売に来ていたので、お互いの製品を見て、

今回の販売会での売上げNo.1 は…今年度から作り始めた『帽子マグネット』でした!!今後も利用者さん達と一緒に楽しみながら製品を作り、販売していけたらと思います。

(野中隆宏)

新メンバー紹介

新しい事業所が開所するなど、新年度を前に新しい職員がみどり園で働いています。それぞれ一言いただいたので紹介します。

3月に開設されました「緑区障がい者後見的支援室みどりのこかげ」にて担当職員をさせていただいています小林宰（こばやしつかさ）と申します。みなさんが、明るい毎日を送れるように、がんばってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。（小林宰）



草花の芽生えた時の喜び。緑区で新たに誕生した後見的支援室。木陰で憩えるほどになったらいいなと思っています。あんしんサポーターを勉強します。よろしくお願いいたします。（福田千恵）



自立生活アシスタントとして働いております、川崎純子（かわさきじゅんこ）と申します。利用者さんお一人おひとりが、住んでいらっしゃる地域の中で自分らしく充実した生活ができるように、未熟ながらも、精一杯お手伝いさせていただきたいと考えております。これからも、どうぞよろしくお願い申し上げます。（川崎順子）



ここでぶれいく クイズ！

問題Ⅰ：2014年4月1日から、消費税が8%に上がりますが、5%が導入されたのは次のうちどれでしょう？

- ①1978年
- ②1989年
- ③1997年
- ④2004年



問題Ⅱ：「ロミオとジュリエット」や「マクベス」などの戯曲を作ったのは次のうち誰でしょう？

- ①ヨハンナ・スピリ
- ②ウィリアム・シェイクスピア
- ③アンデルセン
- ④ジーン・ウェブスター





4月のスケジュール



月	火	水	木	金	土	日
	1 新年度 開始	2	3	4	5 開所日	6
7	8 	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19 開所日	20
21	22	23	24	25 	26	27
28	29 昭和の日	30				

~~~~~クイズの正解~~~~~

### 問題Ⅰ：③

1997年(平成9年)4月1日、村山内閣で内定していた地方消費税の導入と消費税等の税率引き上げを橋本内閣が実施し、「消費税5%」がスタートしました。消費税とはモノやサービスを「消費」したときにかかる税金で、代表的な間接税です。間接税とは税金を「支払う人」と「納める人」が異なる税金のことです。

ちなみに、消費税5%や8%というのは知られていますが、皆さんはその内訳をご存知でしょうか?法律では国税部分が4%(や6.3%)で、その国税部分の税額の25%が地方消費税となっています。

### 問題Ⅱ：②

ウィリアム・シェイクスピアは、イングランドの劇作家、詩人であり、イギリス・ルネサンス演劇を代表する人物です。卓越した人間観察眼からなる内面の心理描写により、最も優れた英文学の作家とも言われているそうです。正確な誕生日は不明ですが、1564年4月26日に洗礼を受けたことが記録されており、今年は生誕450年にあたります。

ちなみに、ヨハンナ・スピリは「アルプスの少女ハイジ」を、アンデルセンは「人魚姫」を、ジーン・ウェブスターは「あしながおじさん」をそれぞれ発表した作家です。

### 編集後記

新年度になり、利用者さん職員共に新たな気持ちでスタートしています。この季節は何かと変化の多い時期で皆さん落ち着かないことも多いと思います。そんな時期だからこそ、気持ちのリフレッシュを意識して、のんびりと活動していけたらなと思っています。桜が咲いているのを見に行ったり、ぽかぽかと暖かな気候の中散歩に行ったり。春にしか味わえない心地良さを味わえるよう、積極的に外に出掛けていきたいと思っています。(池谷明莉)